

2017年9月13日(水)

10:00～17:00

(開場9:30、昼食休憩12:30～13:30)

今日から使える会議スキルを演習中心で学ぶ

成功するミーティングスキル

本講座では、効果的に改善するためのフレームワークを豊富な事例と演習で学びます。



講師 **別所 栄吾氏**

BCL 代表取締役、国際ディベート学会公認 ディベートトレーナー

1969年神奈川県生まれ、拓殖大学政経学部卒業。92年日本生産性本部入職、衛星放送(JC-SAT)による企業向け教育番組制作を始め、経営者、管理者、新入社員、ディベート能力開発シリーズなどの教育用ビデオ教材、CD-ROMで学ぶ経営診断マニュアルなどの開発と研修に従事。99年産業ディベート開発センター長(現・知の技術研究開発センター)、ディベート、プレゼンテーション研修等のプログラムを開発、多数の講師養成を図り事業を拡大させる。2003年3月同本部 経営アカデミー人的資源管理コース修了。07年1月同本部退職 同年2月現職。独立1年目より平均165日/年の研修を実施。2013年～14年拓殖大学客員教授。著書に「あなたの職場はなぜ問題ばかり起こるのか?」「会議は長いのになぜ何も決まらないのか?」「あなたの話は、なぜ伝わらないのか?」(以上、日本経済新聞出版社)、「成果主義を活かす自己管理型チーム」(共著、同)などがある。日本生産性本部経営アカデミーマスター(人的資源管理)、関西生産性本部パートナーコンサルタント、国際ディベート学会公認ディベートトレーナー、厚生労働省認定産業カウンセラー。

会場

丸の内オアゾ(OAZO) 丸善3階 日経セミナールーム
東京都千代田区丸の内1-6-4 TEL 03-6256-7352 (会場直通)

受講料

34,560円(消費税を含む)

セミナーのねらい

対象：新任リーダー、会議出席者

ビジネスでのミーティングは多種多様です。大人数で実施する部門会議から、上司と部下のふたりだけの簡単なミーティング、そして、少人数でも複雑に利害が絡み合う困難な会議と枚挙に暇がありません。

会議やミーティングの目的は、主に二つあります。一つは、組織の方針を伝達して、その後の行動計画に落とし込むことです。もう一つは、問題解決や目標を達成するために、皆で知恵を出し合うことです。

ミーティングスキルは、会議主催者だけでなく、出席者まで幅広く必要とされています。本講座では、効果的に改善するためのフレームワークを演習中心で学びます。

1. 業務分担は固定・硬直しているだけでなく、担当以外のことに関心を示さない
2. 相手の視点で考えられず、自社の基準で話し合いを進める
3. 会議事前案内や準備が効果的にできない
4. 会議をただで満足し、行動や計画に落とし込めない

● プログラム

オリエンテーション

1 あなたのミーティングがうまく行かない原因と対策

- 1) 問題を問題と感じないことが問題
- 2) 人や組織が硬直化して、変化に対応できなくなる理由
- 3) モチベーションが下がる要因と上がる要因
【演習】私がやる気を失ったとき、やる気になった時

2 あなたのミーティングの効率をあげるハウツー

- 1) ブレインストーミングとKJ法で、効果的に発想・整理する
【演習】会議成功の条件
- 2) 目的を明示することで、ニーズを的確に理解する要約力
【演習】情報収集と今後の対応

※ 本講座は、会議を初めて主催する方や、日頃の会議が非効率的で困っている方向けに開催します。

3 あなたのミーティングを成功に導く2つのアプローチ

- 1) 分析的アプローチ：なぜなぜ分析で、再発防止
【演習】1台のエレベータ
- 2) 機能的アプローチ：目的の共有から対策を幅広く柔軟に考える
【演習】「歩行者道路の存続は必要か?」(折衝会議)

4 まとめ

・ 講師著書『会議は長いのに、なぜ何も決まらないのか?』(日本経済新聞出版社)を進呈します。